

START プログラム（海外経験の少ない学部 1 年次生対象）

第62回～オーストラリアの多文化社会～

第63回～タイ・バンコク&チェンライから世界へチャレンジ～

第64回～台湾の多元的社会と日台関係をめぐる知的探検～

第65回～インドネシアの多様な文化と社会変動～

第66回～アメリカの大学、社会と文化～

START+プログラム

第6回～リトアニアで考える平和と国際関係～（学部1・2・3年次対象）

第7回～オーストラリア短期集中 英語・文化研修～（学部2・3年次生対象）

全コース
同時募集！！

1. START プログラム及び START+ プログラムとは

START（スタート）プログラムの目的は、海外協定大学で、現地学生との交流・ディスカッションを行い、日本と異なる文化・環境を体験することで、国際交流や長期留学への関心を高めるきっかけをつくることです。

START+（スタートプラス）プログラムでは、START プログラムのステップアップ版として、より語学力強化に比重をおいた能力別授業などを行います。

いずれのプログラムにおいても、参加費用の一部を JASSO、広島大学基金及び広島大学等から補助することで学生の経済的負担を大幅に軽減し、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

2. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」／「海外フィールドスタディ・アドバンスト」（2 単位）

START プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ」として、START+ プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ・アドバンスト」として、実施します。My もみじに掲載されているシラバスもご参照ください。

参加が決まった学生は、自動的に 上記科目に履修登録され、成績評価を受けて、単位を修得できます。このプログラムは、広島大学の学生をグローバル人材として育成することを目指しており、以下のグローバル・コア・コンピテンシー（世界で通用する人材として必要となる能力）を向上します。

START プログラムで育成するグローバル・コア・コンピテンシー

- (1) コミュニケーション能力（国際的対話能力）
- (2) 自己管理能力
- (3) 成果を出す能力
- (4) 連携とネットワーク
- (5) 個性と文化の尊重

START プログラムでは、グローバル・コア・コンピテンシーは渡航前・渡航中・帰国後の 3 回にわたってグローバル・コア・コンピテンシーの自己評価を行い、行動計画を立てます。そして、担当教員のフィードバック（START プログラムの学生のみ）及び自己の振り返りをもとに行動計画を練り直し、実行に移します。成績評価では、参加態度・海外研修時の発表・帰国後のレポート等に基づき、総合的にグローバル・コア・コンピテンシーの向上を評価します。原則として、現地研修後の TOEIC®L&R テストスコアの提出及び渡航前・帰国後の BEVI-j テストの受験をもって単位を認定します。

3. プログラム共通項目

	START プログラム	START+プログラム
プログラム内容	海外協定大学で2週間、講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流・ディスカッション、大学周辺及び周辺都市でのエクスカーションなどを行います。また、きめ細やかな事前研修・事後研修を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。	基本的なスケジュールは START プログラムと同様ですが、START プログラムのステップアップ版として、学習・生活の両面で学生の自律的な態度が求められます。事前・事後学習では学内の語学研修・語学教材の活用も推奨します。
対象学生	学生番号が B19 で始まる学部 1 年次生のうち「5. 応募資格」を満たす者	学生番号が B18 で始まる学部 2 年次生及び学生番号が B17 で始まる学部 3 年次生のうち「5. 応募資格」を満たす者。リトアニアのみ B19 で始まる学部 1 年次生も対象とする。
募集人数（最少催行人数）	台湾及びアメリカは 30 人（15 人） インドネシア及びタイは 24 人（12 人） オーストラリアは 26 人（13 人）	リトアニアは 20 人（10 人） オーストラリアは 20 人（10 人）
学生負担費用	① プログラム参加費（台湾 7 万円、インドネシア 9 万円、タイ 10 万円、オーストラリア 15 万円、アメリカ 18 万円、リトアニア 11 万円） ② 海外旅行保険料（大学指定のものに加入必須、約 9 千円） ③ その他経費（パスポート申請費（5 年用 11,000 円、10 年用（※20 歳以上のもの）16,000 円）、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（食費含む）など） ※① プログラム参加費は、全体費用（航空券、査証（ビザ）申請料、宿泊費、プログラム費、一部の食事代）の一部に充当されます。 ※JASSO 海外留学支援制度（協定派遣）の支給要件を満たす方には一人あたり 6~8 万円の奨学金が支給されますが、本奨学金は全体費用の一部に充当させていただくため、奨学金支給後に、その同額を広島大学へお振り込みいただくことをご了承願います。	
その他	本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。 また、現地研修終了後にレポートの提出、TOEIC(R)L&R テストの受験及びプログラム評価への協力が義務付けられています。	

4. プログラムの概要及び研修先の紹介

11 ページ「2019 年度前期実施プログラム一覧」をご参照ください。

5. 応募資格（選考基準）

START プログラム	<ul style="list-style-type: none"> a) 広島大学に正規生として在学する学生番号が B19 で始まる学部 1 年次生（所属学部は問わない。プログラム申請時～終了時の期間中に休学中・留学中の者及び留学生は除く） b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること c) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことが出来ること d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること e) 13 歳以後から広島大学入学前までの間に、31 日以上連続した海外渡航・在住経験がないこと ※13 歳未満及び広島大学入学後の海外渡航・在住経験は不問とする。ただし、申請時には過去すべての海外渡航歴を記入すること。 f) 過去に START プログラムへの参加経験がないこと g) 英語力を審査項目の一つとする。
START+（プラス）プログラム	<ul style="list-style-type: none"> a) 広島大学に正規生として在学する学生番号が B18 で始まる学部 2 年次生、学生番号が B17 で始まる学部 3 年次生。リトアニアのみ学生番号が B19 で始まる学部 1 年次生も対象とする。（所属学部は問わない。）（プログラム申請時～終了時の期間中に休学中・留学中の者及び留学生は除く） ※編入生も対象とする。ただし、編入生は申請時に前年度の成績と過去の TOEIC スコアを示す別の書類の提出が必要。 b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること c) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことが出来ること

	<p>d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること</p> <p>e) 過去に START+プログラムへの参加経験がないこと</p> <p>f) 学部2-3年次生は、学部1年次5月受験の全学TOEIC(IP)から2019年5月時点までの英語力の伸び及び平成30年度後期までの広島大学通算GPAを審査項目の一つとする。ただし、広島大学GPAについては、最低合格基準点は設けない。学部1年次生は、英語力を審査項目の一つとする。</p> <p>g) 5月受験の全学TOEIC(IP)を受験しない学部2-3年次生は、英語の伸びを測る資料として過去1年内に受験した英語能力試験のスコアを提出できること</p>
※START+プログラムについては、過去の海外渡航・在住経験は不問とする。ただし、申請時には過去すべての海外渡航歴を記入すること。	

6. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

7. 募集から研修終了までの予定

- * このプログラムの参加学生は、下記の行事すべてに参加できることが条件です。
- * 下記の予定はやむを得ない状況などにより、予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
- * 募集説明会は、東広島・霞いづれの会場でも、学部問わず参加可能です。
- * START+プログラムの参加学生は、下記日程以外に別途日程調整のうえ事前研修を行うことがあります。

2019年4月26日(金)	募集要項公開
5月13日(月)12:05-12:35	<p>【東広島会場】募集説明会開催（総合科学部L102教室）</p> <p>【霞地区会場】募集説明会（ライブ配信）開催（医学部第5講義室）</p> <p>※同じ内容ですのでいづれかにご参加ください。</p>
5月13日(月)10:00～ 5月22日(水)23:59	<p>重要 オンラインフォーム入力受付期間（時間厳守）</p> <p>☞ 入力完了時刻が5月22日(水)23:59を過ぎないよう、あらかじめ申請に必要なデータを用意し、時間に余裕をもって（できる限り5月21日までに）入力してください。</p> <p>☞ 受付期間終了後及び事務室開室時間外の問い合わせには応じかねますので、オンライン申請に関する質問等は、5月22日(水)17:00までにお知らせください。</p>
5月22日(水)～5月23日(木)13:00まで	オンライン申請確認期間（メールで受付）
6月7日(金)17:00まで	書類審査結果発表（Myもみじ個人掲示）
6月10日(月)16:20-20:30	面接審査【オーストラリア】【アメリカ】【リトアニア】【オーストラリアSTART+】東広島キャンパスで実施予定、（東千田所属学生および霞所属学生START+希望者はSKYPE面接） ※5/18・19全学TOEIC受験者以外は、英語能力を証明する書類の写しを提出
6月11日(火)16:20-20:30	面接審査【台湾】【インドネシア】【タイ】（東広島キャンパスで実施予定、（霞・東千田所属学生は全員SKYPE面接） ※5/18・19全学TOEIC受験者以外は、英語能力を証明する書類の写しを提出
6月20日(木)17:00まで	面接審査結果発表（Myもみじ個人掲示）
6月22日(土)13:00-14:30(12:30受付開始)	初回合同オリエンテーション【全員】（教室未定） *今後の手続き説明など
6月22日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【台湾】（教室未定）
6月22日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【オーストラリア】（教室未定）（STARTプラスの学生も出席可）
6月22日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【アメリカ】（教室未定）
6月22日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーション及び事前講義①【リトアニア】（教室未定）

6月 22 日(土)14:45-16:00	国別オリエンテーション【インドネシア】(教室未定)
6月 22 日(土)14:45-17:00	国別オリエンテーションおよび事前講義【タイ】(教室未定)
6月 24 日(月)18:10 から20:00	海外渡航リスク管理セミナー(教室未定)
6月 27 日(木)18:10 から	グローバル・コア・コンピテンシー説明会(教室未定)
7月 平日 18 時以降～	【タイ】セミナー演習実施(詳細はグループごとに後日調整)
7月 1 日(月)17:15	パスポート提出〆切 【全ての学生】
7月 1 日(月)～7月 6 日(土) (予定)	A型肝炎予防接種 1 回目【タイ及びインドネシア】(指定病院) ※霞・東千田所属学生については別途通知
7月 3 日(水)18:10-19:30	事前講義①【インドネシア】(国際協力研究科大会議室, 霞地区:教室未定)
7月 23 日(火)18:30-20:00	事前講義②【台湾】(教室未定)
7月 25 日(木)18:30-20:00	事前講義③【台湾】(教室未定)
7月 29 日(月)～8月 3 日(土) (予定)	A型肝炎予防接種 2 回目【タイ及びインドネシア】(指定病院)
8月 3 日(土)10:00-12:00	渡航前合同オリエンテーション 【全員(START プラス含む)】(教室未定)
8月 3 日(土)13:00-16:00	グループ発表【インドネシア】(教室未定)
8月 3 日(土)13:00-16:00	グループ発表【台湾】(教室未定)
8月 3 日(土)13:00-16:00	グループ発表【オーストラリア】(教室未定)
8月 3 日(土)13:00-16:00	グループ発表【リトアニア】(教室未定)
8月 3 日(土)13:00-16:00	グループ発表【タイ】(教室未定)
8月 3 日(土)13:00-16:00	グループ発表【アメリカ】(教室未定)
8月 18 日(日)～9月 1 日(日)	渡航期間(国内空港集合・解散) 【リトアニア】(START プラス)
8月 23 日(金)～9月 9 日(月)	渡航期間(国内空港集合・解散) 【オーストラリア】(START 及び START プラス)
9月 1 日(日)～9月 19 日(木)	渡航期間(国内空港集合・解散) 【タイ】
9月 2 日(月)～9月 17 日(火)	渡航期間(国内空港集合・解散) 【台湾】
9月 7 日(土)～9月 22 日(日)	渡航期間(国内空港集合・解散) 【インドネシア】
9月 7 日(土)～9月 23 日(月)	渡航期間(国内空港集合・解散) 【アメリカ】
9月 26 日(木)13:00-16:00	事後研修・修了証授与 【オーストラリア】(START のみ) (学生プラザ4F 多目的室)
9月 26 日(木)9:30-12:00	事後研修・修了証授与 【タイ】(国際協力研究科大会議室予定)
9月 27 日(金)9:30-12:00	事後研修・修了証授与 【インドネシア】(学生プラザ4F 多目的室)
9月 30 日(月)9:30-12:00	事後研修・修了証授与 【アメリカ】(学生プラザ4F 多目的室)※日程変更の可能性あり
9月 30 日(月)13:00-16:00	事後研修・修了証授与 【台湾】(学生プラザ4F 多目的室)※日程変更の可能性あり
11月中旬(土日)(未定)	TOEIC(R)L&R IP テスト希望受験(無料) ※要事前申込
2019 年 11月 28 日(木)17:00 まで	現地研修終了後に学内外で受験した TOEIC® L&R テストのスコアを証明する書類の写しの 提出期限(受験料自己負担)【11月中旬予定の全学一斉テストが受験できない学生のみ】 《参考》 第 105 回生協 TOEIC IP (受付期間 9月 9 日～10月 3 日・試験実施 10月 26 日(土)・スコア渡し予定 11月 13 日) 第 244 回 TOEIC®L&R 公開テスト団体受験(生協申込み) (申込み受付 8月 9 日～9月 9 日・テスト実施・2019 年 10 月 27 日(日)(試験会場は広島県 内予定)結果発送予定日:11 月 27 日

8. 応募方法

応募は、次ページの手順でオンライン申請を行い申請書の PDF をダウンロードすることにより完了します。オンライン申請をしても応募書類がシステムに入力できていなければ、応募完了とはみません。また、編入生については、オンライン申請の他に別途書類提出が必要です。書類提出（編入生対象）を参照してください。

START プログラムでは、第 62-66 回（オーストラリア、タイ、台湾、インドネシア、アメリカ）の参加者の募集・選考を同時に行います。START+プログラムでは、第 6-7 回（リトアニア、オーストラリア）の募集・選考を同時に行います。派遣先は第 2 希望まで申し込み可能です。志望理由（1000 文字以内）には、第 1 希望・第 2 希望の志望理由がそれぞれ分かるように記載してください。

START プログラムでは、英語圏欧州圏の国（オーストラリア、アメリカ）同士の併願はできません。アジア圏の国（台湾、インドネシア、タイ）は、英語圏の国またはアジア圏の国との併願も可能です。START+プログラムでは、学部 2~3 年次生はリトアニアとオーストラリアを併願することは可能ですが、学部 1 年次生で START+プログラムに応募する学生は、リトアニアのみしか応募できません。なお、学部 1 年次生が START プログラムと START+プログラムを併願することはできません。

書類提出（START+プログラムに申請する編入生のみ）

START+プログラムに申請する編入生は、以下 1) 2) の書類を 2019 年 5 月 21 日（火）17:00 までに学生プラザ 2F 国際交流グループへ提出してください。オンライン申請のみで書類提出がない場合、申請を受け付けません。

《提出書類》

- 1) 平成 30 年度に在籍した学校の学業成績を証明する書類の写し（授業科目ごとの評価が記載されたもの）
 - 2) 平成 29~30 年度の間に受験した英語能力検定（TOEIC 等）のスコアシートの写し
- ※スコアが複数ある場合はすべて提出してください

オンライン申請（全ての応募者）

受付期間： 2019 年 5 月 13 日（月）10:00 ~ 5 月 22 日（水）23:59【厳守】

オンラインフォームは上記の期間中、下記のページにてリンクを公開します。

もみじ Top > 学びのサポート > 留学 > START プログラム

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/start.html>

必ず事前に本募集要項 6 ページ「オンライン申請時の注意事項」及び 7 ページ「入力項目一覧」を確認し、入力に必要な情報を準備してください。

システムの都合等でオンライン申請が完了できない場合（PDF が保存できなかった場合）は時間を空けて再度入力してください。もし再度入力しても PDF が保存できなかった場合、オンライン申請期間内に start@hiroshima-u.ac.jp へ学生番号を明記の上連絡してください。オンライン申請期間後の入力や問い合わせは原則として受け付けられませんので、時間に余裕をもって入力してください。

また、申請内容に誤りがあった場合、オンライン申請期間中に再申請を行うか、10 ページ下記記載の問合せ先に連絡してください。特に「申請するプログラム第 1・2 希望」と「面接時間の授業予定の有無」に誤りがあった場合、希望するコースの面接を受けられない可能性があります。オンライン申請期間後の修正依頼は受け付けません。

オンライン申請時の注意事項

- a) 入力には必ずパソコンを使用してください。スマートフォン、タブレット端末は使用できません。
- b) 入力を始める前に、次ページの入力項目リストを確認し、志望理由書やパスポートの情報など、入力に必要な情報をすべて準備してください。途中でやめた場合、入力内容は保存されません。特に、志望理由書はスペースを含め1000文字までしか入力できませんので、あらかじめMicrosoft Word等を使用して下書きを作成し、文字数を確認しておいてください。
- c) 確認画面で「同意して申込み」ボタンを押した後、入力フォームに戻ることは出来ません。よく確認して送信してください。必須項目に記入漏れがある場合は「同意して申込み」ボタンが表示されません。
- d) 一度入力・送信した後に、再度入力・送信を行うと、複数のデータが登録されます。その場合は、一番最後に登録されたデータが選考に使用されます。
- e) 確認画面のあとに、PDFをダウンロードして終了する画面が出てきます。ダウンロードと終了の2つのボタンがありますが、必ずダウンロードボタンをクリックしてください。ダウンロードしたPDFは必ず自分のパソコンに保存してください。万が一PDFを保存せずに終了してしまった場合や、入力エラーは、再度入力はせず、オンライン申請受付期間内に、速やかに窓口に相談に来てください。
- f) 国籍を複数有している場合は全てを記載してください。
- g) 海外渡航経験がある場合は、過去全ての渡航経験について期間・国名・目的を記入してください。
- h) 電話番号とメールアドレスは、必ず連絡のつくもの、毎日確認するものを記入してください。日常的に使用しているPCメールが無い場合は、広大メールアドレスを記入し、今後これを確認するようにしてください。
- i) 保護者または保証人のE-mailアドレスは使用しているものがある場合のみ記入してください。
- j) 渡航中の連絡先は、主に渡航中の緊急時に使用するものですので、必ず連絡のつく電話番号を記入してください。
- k) 健康面などで特別なサポートが必要な場合は、健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入してください。
- l) 申込み・参加にあたり懸念事項がある場合には、特記事項欄に記入してください。
- m) オンラインフォームを入力しても、PDFダウンロードを確認するまで申込みは完了しませんのでご注意ください。
- n) 入力した項目に事実と異なる記載があれば、いかなる理由においても失格とみなします。万が一、参加決定後にこのような事態が発覚した場合には、その時点では参加資格を失いますので、よく注意してください。特に過去の渡航歴等においては、各自でよく確認しておいてください。

オンライン申込みフォーム 入力項目一覧

1. 申請するプログラム (第1希望, 第2希望)

2. カナ氏名

3. 漢字氏名

4. ローマ字氏名

5. 学部・学科

6. 学生番号

7. 生年月日

8. 性別

9. 国籍

10. 海外渡航経験の有無 ※有りの場合は出来るだけ詳しく書いてください。(国・期間・目的など)。

例:「2005年5月1-3日(3日間)家族旅行・マレーシア」

11. 英語能力

○2019年5月18・19日に大学で受験したTOEIC(R) L&R IPテスト(及び1年次5月に大学で受験したTOEIC(R) IPテスト※2018・2019年度入学生のみ)の成績を使用することに同意します。

○2019年5月18・19日に大学で行われたTOEIC(R) L&R IPテスト以外のスコアを使用したいため、語学能力を証明する別の資料を面接時に提出します。(過去1年以内に受験したスコアに限る)

*語学能力を証明する資料の詳細

例:「TOEIC公式テスト2018年8月10日受験 530点」、「英検2級 2018年9月合格」

○2019年5月18・19日のTOEIC(R) L&R IPテストを受験しておらず、語学能力を証明する別の資料もありません。

12. パスポートの有無(すでに失効したものも含む)

※有効なものがある場合は、有効期限とパスポート番号を記入;失効したものがある場合は失効日を記入

13. 健康状態 良好 配慮が必要 アレルギーなど

14. 現住所

15. 電話番号(携帯)

16. メールアドレス(携帯)

17. メールアドレス(パソコン)

18. 保護者または保証人氏名、続柄

19. 保護者または保証人住所

20. 保護者または保証人電話番号

21. 保護者または保証人メールアドレス

22. 渡航中の緊急連絡先電話番号

23. その他、特記事項

24. 面接予定日の授業の有無 ※授業以外の事由による面接日時の調整はできません

25. アンケート:本プログラムを何で知りましたか?

26. 志望理由書(このプログラムに参加して学びたいこと、経験したいことは何ですか?また、その学びや経験を、今後どのように生かしていきたいですか?第2希望がある場合は、第1希望・第2希望の志望理由がそれぞれ分かるように記載してください。(1000文字以内:スペースを含む))

27. STARTプログラム及びSTART+プログラム申込みにあたっての注意事項同意確認

「上記、記載事項はすべて事実と相違ありません。事実と異なる記載をしたことが判明した場合、参加資格を失うことを了解しています。また、第62-66回STARTプログラム及び第6-7回START+プログラム募集要項をよく読み、プログラム内容及び注意事項をすべて理解し、同意しています。(※学部2~3年次生のみ)前年度の学業成績(広島大学GPA)をSTARTプログラム審査に使用する旨を同意しています。」

※ 入力した内容を再度確認してから、「同意して申込み」ボタンを押してください。

※ この申込書に入力していただく個人情報は、STARTプログラム及びSTART+プログラムの運営のために利用するものであり、この目的以外で利用したり第三者へ提供したりすることはありません。

11. 選考方法と結果の発表

- a) 書類審査結果は 2019 年 6 月 7 日（金）17:00 までに「My もみじ個人掲示」にて通知します。掲示が遅れる場合には、応募者全員に「My もみじ個人掲示」にて事前に通知しますが、万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡ください。
- b) 書類審査通過者は、面接を行いますので、指定された日時の面接に出席してください。各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒に通知します。いかなる理由でも、この面接に出席できない方は、本プログラムに参加することができません。
面接の結果は 2019 年 6 月 20 日（木）17:00 までに「My もみじ個人掲示」にて通知します。掲示が遅れる可能性がある場合には、応募者全員「My もみじ個人掲示」にて事前に通知しますが、万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡ください。
- c) 選考に合格し、内定者となった方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。手続きの詳細は、初回合同オリエンテーションでご案内します。
- d) 応募者多数の場合、各プログラム 5 名まで次点候補者（キャンセル待ち）を選出します。
- e) 書類・面接とも審査結果についての問合せ・苦情は一切受け付けませんので予めご了承ください。

12. その他注意事項

- a) 必ず保護者または保証人の同意を得てから申し込んでください。参加内定後に参加学生および保護者／保証人より同意・誓約書を提出していただきます。
- b) すべての参加内定者は 2019 年 7 月 1 日（月）17:15 までに、有効なパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。 有効なパスポートをお持ちでない方は、すぐに申請・更新手続きをしてください。参加が決定するまでは申請が難しい場合でも、あらかじめ申請に必要な書類を準備しておいてください。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類や、未成年の場合は申請書に保護者の署名が必要で、実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、通常は申請から受領までに 8 営業日（土日祝・年末年始を除く）かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に受け取りに行く必要があります。詳しくは下記ホームページを参照してください。

【外務省】http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass_2.html

【東広島市】<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kurashi/todokede/1/10546.html>

また、外国籍の学生は、渡航に際しビザ（査証）等の取得が必要な場合、各自で責任をもって申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ（査証）等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。

パスポートやビザ（査証）等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

- c) 参加者には全てのオリエンテーションと事前講義、リスク管理セミナー、事後研修への出席が義務付けられていますので、3~4 ページの予定表に書かれている日程を必ず空けておいてください。自己都合（アルバイトやサークル活動なども含む）によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーに欠席した方は参加を取り消す場合があります。また急病の場合は、必ず研修当日の受診が確認できるもの、または医師の証明（研修日以前の発症により欠席やむを得ない等）を提出することで補講の対象とします。証明がない場合は「取消対象」となりますのでご注意ください。

- d) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡してください。
- e) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。
- f) 参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- g) 東南アジア圏（タイ及びインドネシア）に参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で指定された期間に 2 回、A 型肝炎の予防接種を受けてください。この予防接種費用は、大学が負担します。

（霞・東千田地区所属学生については広島市内の病院で接種の予定）

13. Q&A

Q. 教養教育科目的授業登録をせずに、本プログラムに参加することはできますか？

A. いいえ、できません。参加が決まった学生は国際交流グループにて登録手続きを行います（もみじでの登録はできません）。

Q. (学部1年次生のみ) 前期STARTプログラムに参加しましたが後期STARTプログラムも応募できますか？

A. いいえ、STARTプログラムは一人一回しか参加できません。なお、前期に申請して参加できなかった方は、後期に再応募可能です。前期の審査結果が後期の審査に影響することはありません。

Q. (学部2・3年次生のみ) 1年次にSTARTプログラムに参加しましたがSTART+プログラムにも応募できますか？

A. はい。応募資格を満たす学生であれば、STARTプログラムの参加経験の有無また過去の渡航履歴に関わらず、START+プログラムに応募できます。1年次のSTARTプログラムの審査結果及び成績等がSTART+プログラムの審査に影響することはありません。**ただし、START+プログラムは一人一回しか参加できません。**

Q. 本プログラムへの参加にあたり、英語力はどのくらい必要ですか？

A. どのプログラムでも英語または現地公用語で教授される講義や研修がありますし、現地の人々と英語または現地公用語で交流する機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や現地公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。なお、過去のSTARTプログラム参加者の報告書にも、必要な英語力や、語学学習に関するアドバイスが掲載されています。報告書のファイルは、学生プラザ3Fロビーの留学情報コーナーに派遣大学別に設置していますので、参考にしてください。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入してください。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載してください。

Q. 外国籍の学生でも申し込みますか？

A. はい、申し込みます。国籍は問いません。渡航に際しビザ（査証）等の取得が必要な場合、各自で責任を持って申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ（査証）等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。ビザ（査証）等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。

Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？

A. キャンセルが出た場合は、各コースのパスポート提出〆切日までにご連絡します。その時点でパスポートを所持していない場合は、権利が次の方に移りますのでご注意ください。

Q. このプログラムに参加すると、交換留学やHUSAのショートプログラム、その他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. 国際交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、本プログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありません。給付奨学金やプログラム費等の経済支援を伴う短期（1ヶ月未満）のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

- Q. お小遣いはいくら持つていけばいいですか？
- A. 個人差もありますしレートや渡航先にもよりますが、目安としては3~5万円程度あれば十分でしょう。派遣先によつては滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えてください。
- Q. 東南アジア圏（タイ及びインドネシア）に参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院で受けてもいいですか？
- A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。
- その他、東南アジアへの渡航に際してはB型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されています（厚生労働省）。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けてください。
- Q. クレジットカード付帯の海外旅行保険など他社の保険を使用できるので、広島大学指定の海外旅行保険に加入しなくてもよいですか？
- A. 本プログラム参加学生には、広島大学指定の海外旅行保険への加入を義務付けています。団体での海外渡航では、全員が同じ大学指定の保険に加入することで適切なサポートが可能になります。大学指定の保険に加入していなかった場合、例えばご自身が現地で病院にかかるても一人で対応することは困難です。何かトラブルがあった際に、同じプログラムの参加者全員に影響することになりますので、必ず広島大学指定保険に自己負担で加入いただくことをご了承のうえ、ご参加ください。

【参考：広島大学海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）より抜粋】

本学のプログラムで海外渡航する学生は、本学が包括契約を結んでいる東京海上日動火災保険の「トータルサポートサービス」付き「海外旅行傷害保険」への加入を原則としています。

「トータルサポートサービス」とは、指定のアシスタンス社が保険加入学生からの照会・相談等に24時間365日対応するサービスで、相談内容は、体調不良、けが、盗難、事故等何でも受け付けており、その内容は本学にも報告されるため、状況に応じた迅速な対応が可能です。

保険の内容に関する問合せ及び加入申請については、学生プラザ3F国際交流グループで受け付けています。

- Q. 現地研修終了後に受験するTOEIC(R) L&R テストの受験料は自己負担ですか？
- A. 現地研修終了後に受験するTOEIC(R) L&R テストの受験料は参加学生の自己負担となります。5月及び11月に実施される全学一斉TOEIC L&R IP テスト希望受験（無料）や、授業の一環として受験したTOEIC(R) L&R テストのスコアも利用できます。

＜問合せ先＞

広島大学国際室国際部 国際交流グループ（学生プラザ2F） 担当：末永・佐々木
TEL:082-424-4346 または 4551 FAX:082-424-4545 E-mail: start@hiroshima-u.ac.jp

※対応時間は、平日（土日祝除く）の8:30～17:15です。

※申請に関する質問は、募集説明会の際か、上記問い合わせ先にご連絡ください。

※お問い合わせの際は、学年・氏名・ご用件（第何回のSTARTプログラムに関する事）
を明記/明言してください（Eメールには必ず件名・署名を付けてください）。